# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK10)

(函館水試担当地区)

2013年5月13日

#### 函館水産試験場調査研究部

					麻痺性	原因種		下痢性原因種*			
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	<i>A</i> .o.	D.for	tii D.acum.	D属の他種	備考	
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	細胞/L	細胞	/L 細胞/L	細胞/L		
静内	5/7	0	2.9	31.85	0	0	0	20	0		
太平洋中部		10	2.1	32.32	0	0	0	0	0		
6.0		20	1.9	32.44	0	0	0	0	0		
		30	1.9	32.52	0	0	0	0	10	Dro10	
虻田	5/7	0	5.1	31.41	0	10	0	0	0		
噴火湾東部		5	4.5	32.83	0	0	0	0	0		
8.5		10	4.2	32.89	0	0	0	0	0		
		15	3.9	32.95	0	0	0	0	0		
		20	3.6	33.03	0	0	0	0	0		
		25	3.5	33.09	0	0	0	0	0		
森	5/2	0	4.8	32.75	0	10	0	0	0		
噴火湾西部		10	4.7	32.76	0	10	0	0	0		
16.0		20	3.4	33.03	0	0	0	0	0		
		30	2.9	33.09	0	0	0	0	0		
知内	5/10	0	9.2	33.88	0	0	10	0	0		
津軽海峡		10	9.1	33.89	0	0	0	0	0		
13.0		20	9.1	33.89	0	0	0	0	0		

<sup>\*</sup>D.fortii=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ; D.acum.=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサント・リウム =旧名 プロトコ・ニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス /ルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula ディノフィ*シス インファンデプラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

## コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部、津軽海峡に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、津軽海峡に出現しています。 下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾西部に出現していません。

水温は5月上旬は、太平洋中部では1.9~2.9℃、噴火湾東部では3.5~5.1℃、噴火湾西部では2.9~ 4.8℃、津軽海峡では9.1~9.2℃です。

(担当:馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)

# 貝毒プランクトンモニタリング速報(HK11)

(函館水試担当地区)

2013年5月22日

### 函館水産試験場調査研究部

					麻痺性	原因種		下痢性原因種*		
地 点	月日	深度	水温	塩分	At	A.o.	D.fortii	D.acum.	D属の他種	備考
透明度(m)		(m)	(°C)	(psu)	細胞/L	. 細胞/L	細胞/L	細胞/L	細胞/L	
静内	5/20	0	4.5	32.10	0	0	0	0	0	
太平洋中部		10	3.8	32.54	0	0	0	0	0	
7.0		20	3.1	32.51	0	0	0	0	0	
		30	2.1	32.58	0	0	0	0	0	
八雲	5/17	0	9.1	31.59	50	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	8.1	31.73	20	0	0	10	0	
12.4		10	6.8	31.95	10	0	0	0	0	
		15	6.4	32.48	10	10	0	0	0	
		20	6.0	32.53	20	10	0	0	0	
		25	5.8	32.62	20	10	0	0	0	
		30	5.8	32.63	0	0	0	0	0	

<sup>\*</sup>D.fortii=Dinophysis fortii ディノフィシス フォルティ; D.acum.=Dinophysis acuminata ディノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサント・リウム =旧名 プロトコ・ニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii

Dn=*Dinophysis norvegica* ディノフィシス ノルヴェジカ, Dt= Dinophysis tripos ディノフィシス トリポス

Dm=Dinophysis mitra ディノフィシス ミトラ, Dc=Dinophysis caudata ディノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula ディノフィ*シス インファンデブラ, Dru=Dinophysis rudgei ディノフィシス ルジェイ

Dro=Dinophysis rotundata ディノフィシス ロテュンダタ

#### コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部に出現していません。

水温は5月中旬は、太平洋中部では2.1~4.5℃、噴火湾西部では5.8~9.1℃です。

(担当:馬場勝寿・金森誠・佐藤政俊)